

白鬚東備蓄倉庫運用体制検討会議 議事録

1. 開催日時 平成31年2月2日(土) 9時00分～11時50分
2. 開催場所 東京都白鬚東備蓄倉庫
3. 議長 岸澤武春副会長
4. 出席者 岸澤武春副会長、
墨田支部：香川支部長、渡辺防災担当、細越事務長、
葛飾支部：鈴木支部長、高橋事務長
荒川支部：熊井支部長、長澤副支部長、下川副支部長、金原会計、小暮事務長
足立支部：吉本支部長、鳥ノ海副支部長、大野事務長
練馬支部：田中支部長、植松副支部長、大石事務長
オブザーバー：訓練参加者14名、東京都2名、練馬区5名、荒川区2名
事務局：西澤常務、栗原課長、由井係員、市橋係員
5. 審議事項 (1) 東京都白鬚東備蓄倉庫運用訓練の視察
(2) 東京都白鬚東備蓄倉庫の運用体制について
6. 今後検討すべき事項
 - 安全確保について
 - ・ホームの段差や倉庫内の突起物には注意を喚起するマーク、反射材などの必要性
 - ・ヘルメットや反射材などの作業員用資機材の配備
 - ・ローラー使用時の安全性確保
 - 作業効率化について
 - ・ハンドリフトの必要台数など
 - ・倉庫内作業マニュアル(白鬚東専用)の作成及び表示
 - ・解錠マニュアルの簡易化
 - ・備蓄品の種類と配置の庫内掲示
 - ・パレット毎の品物数及び箱数と指示書の整合性
 - ・緊急時に使用できるフォークリフトの確保
 - その他
 - ・倉庫出入口の道路工作物(中央分離帯や障害物など)について
 - ・今後の訓練方法について
例：・事前連絡及び車両人員調整を含めた訓練
・搬入及び仕分等を含めた訓練 …他
7. 訓練結果
 - ・パレット使用訓練をローラー使用訓練の半分の人数で実施したが、同量の物資を時間差無く積み込むことができ、パレットを使用する事で効率的な作業を実施することが確認できた。
 - ・作業リーダーを予め設定せず訓練を実施したところ、作業員同士に遠慮が見られるなど、作業指揮者の重要性が確認できた。